

HONG KONG LINER



【左】KITTE アトリウムで開催された「香港ミニチュア展」の様子 【右上】7月28日のプレスプレビューに参加した胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（写真・中央、役職は当時）、歐慧心（ウィンサム・アウ）次期代表（左端、役職は当時）、香港政府観光局の堀和典日本局長（右から2人目）、キャセイパシフィック航空のネルソン・チン北東アジア地区総支配人（右端）、ジョイフルミニチュア協会の潘麗瓊（カルメン・プーン）会長（左から2人目）【右下】ビクトリアハーバーを750分の1スケールで再現

「香港ミニチュア展」で香港の魅力を紹介

精巧に作られたミニチュアの香港が都心に出現。約3万人の来場者が時空を超えた香港旅行気分を満喫

「香港ミニチュア展」が7月28日から8月7日まで東京・丸の内商業施設KITTEで開催され、香港のユニークさと活気をとらえた40点のミニチュア作品を見に、11日間で約3万人が来場しました。香港特別行政区設立25周年記念の一環である同展は、香港独自の文化や旅行先としての香港の魅力をアピールしようと、香港経済貿易代表部が主催し、香港政府観光局とキャセイパシフィック航空の協力を得て実施されました。

展示作品は香港で活動するミニチュア作家、建築模型士、アニメーターなど、100人以上のチームによって制作され、香港ならではの文化や大切にされている伝統、街並みや人々の暮らしを表現したものです。中でも目を引いたのは、香港の象徴として世界的に有名なビクトリアハーバーを750分の

1スケールで再現した作品で、香港以外の場所では世界初公開となりました。

初日に行われたプレスプレビューで、香港経済貿易代表部の胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（役職は当時）は「この2年あまり、気軽に海外を旅することのできない日々が続いているが、これらのミニチュアを通じて、過去25年間の香港の発展ぶりを感じていただければ」と述べています。



週末には、ジョイフルミニチュア協会の潘会長（写真・右）によるミニチュア制作実演会も

香港特別行政区第6期政府が発足

設立25周年を迎えた香港特別行政区。この大きな節目に習近平国家主席が香港を訪れ、式典に出席



習近平国家主席（写真・右）の立ち会いのもと、就任宣誓を行った李家超（ジョン・リー）行政長官

7月1日、香港特別行政区第6期政府就任式典が香港コンベンション＆エキシビションセンターで開催され、この特別な日のために来港した習近平国家主席の立ち会いのもと、李家超（ジョン・リー）行政長官と主要高官が就任宣誓を行いました。



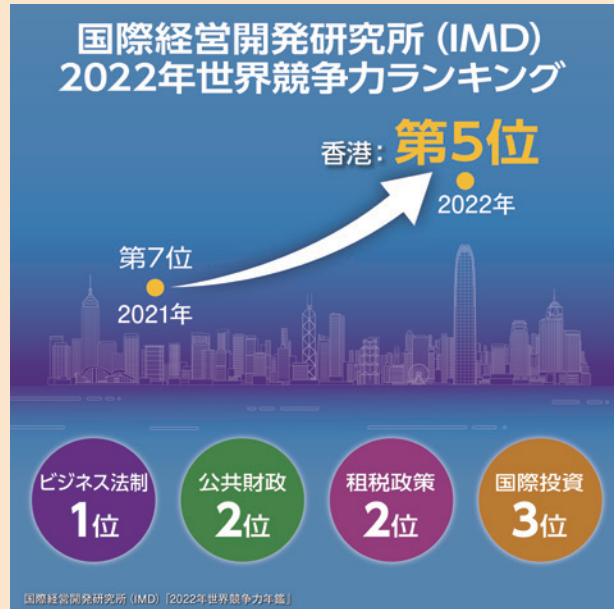
香港特別行政区設立 25 周年を祝って 7 月 1 日に行われた国旗掲揚式典

香港、最新の世界競争力ランキングで第5位

国際経営開発研究所（IMD）が発表した「2022年世界競争力年鑑」において、香港は昨年の7位から5位に順位を上げました。

香港は「ビジネス法制」、「公共財政」、「租税政策」、「国際投資」の項目で、調査対象となった63カ国・地域のうちトップ3に入っています。

香港の良好なビジネス環境には、低率で簡素な税制や資本の自由な流れ、中国本土との緊密な結びつきに加え、「一国二制度」下でのその他の利点など、さまざまな要因が寄与しています。



香港国際空港が「エアポート・オブ・ザ・イヤー」に

航空貨物業界で世界有数の権威ある賞を香港国際空港が受賞。世界中の業界団体と企業から多くの支持

コロナ禍で数々の課題に直面しながらも、香港国際空港はエア・カーゴ・ウィーク誌が主催するワールド・エア・カーゴ・アワードで「2022年エアポート・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。同賞は世界の航空貨物業界における卓越性を認め

る最も権威ある賞の1つであり、今回の受賞は世界的航空ハブとしての香港の地位を明確に示すものです。受賞者は、航空貨物サプライチェーン分野の業界団体や物流に携わる企業の投票によって選ばれました。

香港経済貿易代表部に新代表が着任

就任に先立ち来日し、東京での香港特別行政区25周年記念行事に出席。香港と日本の関係強化に意欲

歐慧心（ウィンサム・アウ）が8月1日付で、香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部（香港経済貿易代表部）代表に就任しました。歐代表は同時に代表部の首席代表代行を務め、香港と日本の経済・貿易関係、相互理解と協力、文化や観光面での交流を深める役割を担います。

歐代表は1998年に香港大学を卒業後、香港特別行政区政府の政務職に任官しました。直近では運輸物流省首席助理秘書長（運輸担当）を務めており、香港国際空港の発展を監督するとともに、航空協定の交渉を主導して香港の航空ネットワークを拡大し、世界クラスの国際航空ハブとしての香港の地位強化を図りました。

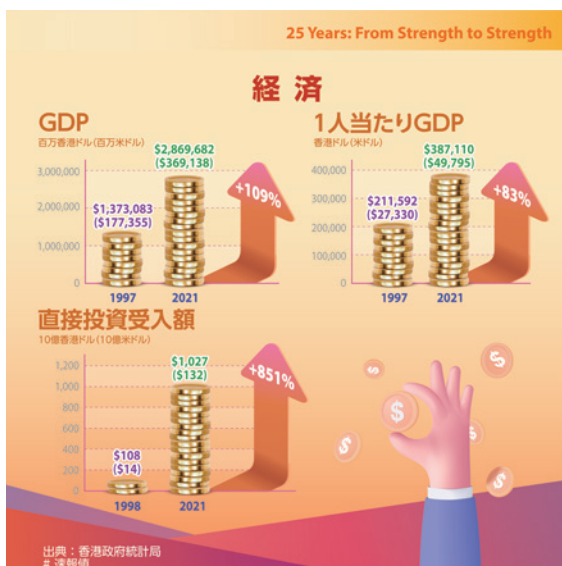
歐代表は香港特別行政区政府でさまざまな職務を歴任しており、担当した政策業務にはレジャー文化サービスの振興、香港と中国本土の通商関係の促進、中国本土－香港間の経済貿易緊密化協定（CEPA）の交渉と実施などが含まれます。また、歐代表はアジア太平洋経済協力（APEC）に出向し、シンガポールに所在する事務局でファイナンスディレクターを務めた経験があります。



8月に着任した歐慧心（ウィンサム・アウ）代表

統計で見る過去25年間の香港の発展

主要経済指標が示す香港の回復力と成長力。長期的な繁栄と安定の礎である「一国二制度」が確実に機能



海外からの到着者に対する隔離措置を調整

指定ホテルでの隔離を従来の7日間から3日間に短縮。4日間の医学的観察と合わせ「3+4」モデルに

8月12日以降、日本を含む海外から香港に到着する人について、指定隔離ホテルでの隔離期間が7泊から3泊に短縮されました。続く4日間は、自宅または一般のホテルで医学的観察が行われます。

香港行きのフライトに搭乗する旅行者は、事前にオンライン健康申告 (<https://www.chp.gov.hk/hdf/>) を完了し、それにより入手したQRコードをチェックイン時に提示して航空会社の確認を得る必要があります。

香港への入境に関する最新の情報は下記からご確認ください

香港経済貿易代表部公式ウェブサイト

<https://www.hketotyo.gov.hk/japan/jp/>

香港入境者用香港特別行政区政府公式ウェブサイト

<https://www.coronavirus.gov.hk/eng/inbound-travel.html>

香港故宮文化博物館が7月に開館

西九龍文化地区に芸術文化の新たなランドマークが誕生。国宝を含め900点を超える貴重な文物を展示

香港故宮文化博物館が西九龍文化地区にオープンし、7月3日から一般公開されています。

9つの展示ホールを備えた同館では、北京の故宮博物院から貸与された国家一级文物を含む900点以上の貴重な文物を見ることができます。その多くは香港で展示されるのは初めてで、これまで一般に公開されたことがないものも含まれ

ています。

同館では、中国の芸術文化に加え、世界の他地域のアートや文物をテーマとした特別展を定期的で開催しています。

詳しくは下記のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.hkpm.org.hk>



建築家が紫禁城からインスピレーションを受け、伝統的な中国美術の特徴を取り入れた外観デザイン



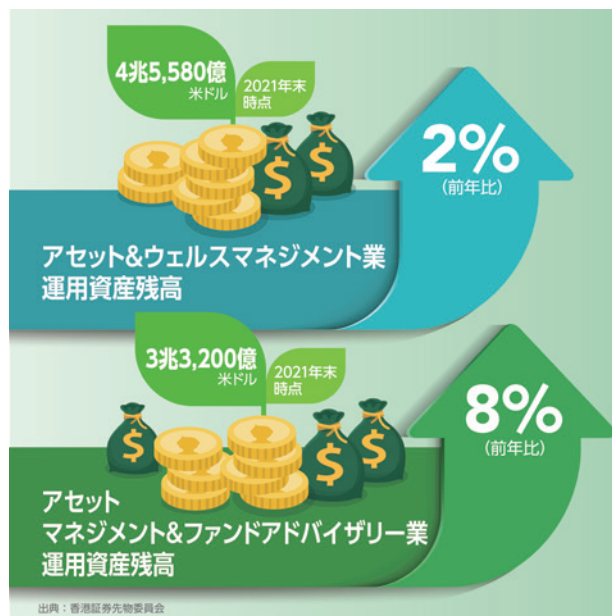
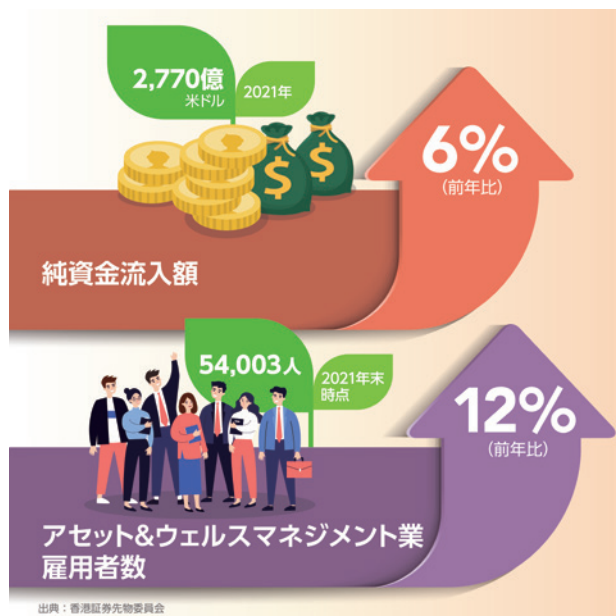
飾り枠の内側に山水花鳥図を施した急須
清朝乾隆年間 (1736 ~ 95) © 故宮博物院



香港故宮文化博物館では他にも多くの文物を展示

香港のアセット&ウェルスマネジメント業

香港のアセット&ウェルスマネジメント業は世界的なパンデミックをよそに、2021年も引き続き堅調な成長を遂げました。香港証券先物委員会が7月に発表した最新の調査結果によると、運用資産残高、純資金流入額、当該部門の雇用者数は昨年いずれも増加。アジアにおける資産運用・管理ビジネスの中心地としての香港の魅力が示されました。



HK

未来を確実に予測する一番の方法は
自分で未来を創ること
香港 — そこは可能性が満ちる場所

香港は常に未来に投資しています。技術やイノベーションへの投資は192億米ドル。世界第2位の中国経済、数多くのベンチャーキャピタルや投資家と直接つながることができるだけでなく、AI、ロボット工学、フィンテック、バイオテック分野の最先端技術が結集しています。2020年グローバル・イノベーション・インデックスの「市場の洗練度」の項目で、世界第1位を獲得したのも不思議ではありません。上場を目指すスタートアップ企業や大規模なイノベーションを目指す先駆者企業にとって、香港はまさに理想の地です。



brandhk.gov.hk

25周年記念ガラディナーを東京で開催

過去四半世紀における香港の進歩を振り返り、港日関係の一層の発展を祈念。各界から200名の来賓が出席

香港特別行政区設立25周年を記念して、香港経済貿易代表部は7月29日に都内でガラディナーを開催し、日本の政財界、学術界、メディアや地域団体など、多様な分野から約200名の来賓が出席しました。

胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（役職は当時）は挨拶の中で、この25年間に香港が幅広い分野で成し遂げた大きな進歩について紹介。香港はこれからも「一国二制度」を堅持しつつ、そのユニークな強みを守り、中央政府が進める国の発展戦略がもたらす機会を最大限に活用していくと強調しました。

「香港と日本は長きにわたり、多くの面で緊密な絆を育んできた。私たちはこのような日本との結びつきを大切にしており、貿易、ビジネス、観光、文化交流の各分野における両地域間の成熟し安定した関係が、今後ますます強くなっていくことを確信している」と胡首席代表代行は語っています。また、広東・香港・マカオ大湾区をはじめとする中国本土の計り知れない可能性に言及し、日本企業は香港をパートナーとしてこの莫大なビジネスチャンスをつかんでほしいと呼びかけました。

日本における香港特別行政区設立25周年祝賀イベントの1つとして開催された今回のガラディナーは、日本の食材を使い西洋と中国の食文化を取り入れた特別メニューなど、香港のさまざまな特色と日本との深い絆を表現した内容となりました。当日はまた、香港で活躍するアーティスト2組がホログラム技術を用いた香港からのライブ中継でパフォーマンスを披露しました。



ガラディナーで乾杯する胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（写真・左、役職は当時）、孔鉉佑駐日中国大使（中央）と歐慧心（ウィンサム・アウ）次期代表（役職は当時）



香港のアカベラグループとタップダンスチームがホログラムで登場し、それぞれパフォーマンスを披露

「香港映画の新しい力」映画祭が今秋開催

香港特別行政区25周年を記念した巡回映画祭の11月日本開催が決定。香港映画関連の写真展も同時期に

香港特別行政区設立25周年を記念した巡回映画祭「Making Waves – Navigators of Hong Kong Cinema 香港映画の新しい力」が日本にやってきます。11月9日から13日まで東京・渋谷のBunkamura ル・シネマで開催され、香港映画8作品の上映が予定されています。

また、香港映画のスチルや舞台裏を収めた写真の展示会も開催が決まっており、こちらは10月22日から30日までは東京ミッドタウン日比谷、11月5日から13日まではBunkamuraが会場となります。

詳細は下記のサイトでご確認ください。

<https://makingwaves.oaff.jp/>



首席代表代行が高知と札幌を訪問

香港特別行政区設立25周年記念講演会に出席。知事と市長への表敬訪問で香港との関係強化を呼びかけ

7月7日と8日の両日、香港経済貿易代表部の胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（役職は当時）が高知県を訪問。7月8日には、香港特別行政区設立25周年を記念して高知日本香港協会と香港貿易発展局が共催し、香港経済貿易代表部が協賛した香港昼食講演会に出席しました。また、濱田省司高知県知事と岡崎誠也高知市長をそれぞれ表敬訪問し、食品輸出や観光、企業進出などの分野において両地域間の関係を一層深めていくことで一致しました。



濱田省司高知県知事（写真・右）を表敬訪問した胡鉅華（トーマス・ウー）首席代表代行（役職は当時）



岡崎誠也高知市長（写真・左）と



鈴木直道北海道知事（写真・右）を表敬訪問した歐慧心（ウィンサム・アウ）首席代表代行



秋元克広札幌市長（写真・右）と

一方、8月30、31日には歐慧心（ウィンサム・アウ）首席代表代行が札幌を訪れました。北海道日本香港協会と香港貿易発展局の共催、香港経済貿易代表部の協賛で8月31日に開かれた香港特別行政区設立25周年記念昼食講演会に出席したほか、鈴木直道北海道知事と秋元克広札幌市長、また北海道経済産業局の岩永正嗣局長を訪問し、香港の近況やビジネスに関する最新情報を伝えました。

ドラゴンボート「香港カップ」でも25周年を祝賀

3年ぶり開催の横浜ドラゴンボートレースで、香港特別行政区25周年記念「香港カップ」レースを実施

3年ぶりに開催された横浜ドラゴンボートレースで6月5日、香港特別行政区設立25周年記念として「香港カップ」レースが開かれました。熱戦の末、「横浜サーフベイザーズ」が他の14チームを退けてチャンピオンに輝き、香港経済貿易代表部の范國訊（アンドリュー・ファン）次席代表からトロフィーを授与されました。

1994年から開催されている横浜ドラゴンボートレースの今年の大会は、6月4、5日の2日間にわたって実施され、計90チームが出場。香港経済貿易代表部が協賛する「香港カップ」は今大会の最終レースとして行われ、フィナーレにふさわしい盛り上がりを見せました。

また、香港経済貿易代表部では香港と日本の文化交流を促進し、香港についての理解を深めてもらおうと、会場となった山下公園内にブースを設置し、レースの出場者や観客、また公園を訪れる人に向けて香港のPRを行いました。



熱戦が繰り広げられた「香港カップ」レース



香港経済貿易代表部のPRブースにも多くの人が訪れた

アートとテクノロジーを巡る旅 @ ビクトリアハーバー

香港特別行政区設立25周年を記念して、香港特別行政区政府は民間との協力により「Art@Harbour」展を開催中です。ビクトリアハーバーの遊歩道沿いに、アート、サイエンス、テクノロジーの融合を表現した屋外アートインスタレーションや大画面デジタル映像作品が展示されています。Art@Harbourは12月18日まで開催されます。

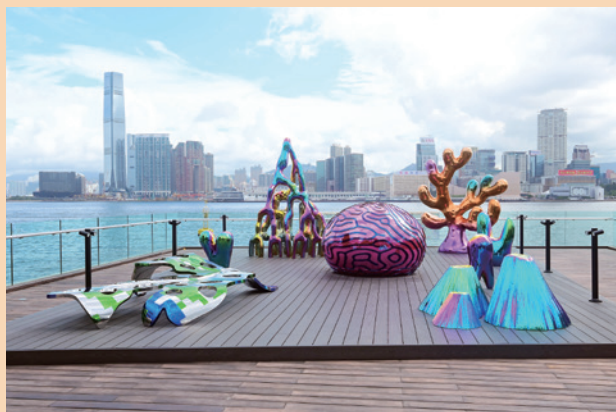
詳しくはartatharbour.hkをご覧ください。



Art@Harbourの一環として開催中の「未来のシンフォニー」では、拡張現実 (AR) 技術を用いて音楽や音、彫刻をさまざまな形で体験することができる。写真の作品は「H3XAV3RS3」



陸と水のつながりを表現した「ウォーターカプセル潜水艦」



サンゴ礁を模したさまざまなサイズと形の抽象的な彫刻から成る「サンゴのフラクタル」



亀の甲羅の数学的構造に着想を得た「Loving Home」

香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部 (香港経済貿易代表部)

〒102-0075 東京都千代田区三番町30番1号 香港経済貿易代表部ビル
Tel : 03-3556-8980 Fax : 03-3556-8970 (代表部)
Tel : 03-3556-8961 Fax : 03-3556-8960 (投資推進室)
E-mail : tokyo_enquiry@hketotyo.gov.hk

f www.facebook.com/hketo.tokyo/
@ www.instagram.com/hketo.tokyo/
www.twitter.com/hketotokyo

香港特別行政区政府
ポータルサイト

www.gov.hk

政府広報局提供の
無料ニュースサービス

www.news.gov.hk

ブランド香港
Facebookページ

www.facebook.com/brandhk.isd

香港経済貿易代表部の
ホームページです!

www.hketotyo.gov.hk

